

# 農山村の自然と暮らしを巡るジオツアー

## ジオツーリズム モデルコース

### 自然と人々の暮らしの関わり

四国有数の渓谷美を誇る面河溪谷の最上流部に鎮座する石鎚山。今から約1500万年前は火山として活動していたこの山は、標高1982mと西日本一の高さを誇る一方、霊峰としても有名で毎年数多くの登山客が訪れる。また、この石鎚山を代表とする四国山地は、急峻な地形の中に人々は暮らし、独特の文化を形づけてきた。そんな文化を感じながら、霊峰石鎚山への登山にも挑戦するアクティブな旅で、四国の自然を全身で体感してみよう。



|             |          |         |              |             |
|-------------|----------|---------|--------------|-------------|
| 1<br>目<br>目 | JR松山駅    | 車で40分   | ①久万高原ふるさと旅行村 | 車で30分       |
|             | ②面河山岳博物館 | 車で5分    | ③面河溪谷        | 車で10分       |
| 2<br>目<br>目 | R333     | 車で25分   | ⑤国民宿舎石鎚(泊)   |             |
|             | ⑤国民宿舎石鎚  | 徒歩1時間   | ⑥石鎚山         | 徒歩1時間・車で30分 |
|             |          | 車で50分   | ⑧安居溪谷        | 車で50分       |
|             |          | R440・33 | ⑨蚕糸資料館       | 車で30分       |
|             | 里・尾川     | 車で15分   | JR佐川駅        | ⑩ふれあいの      |



②面河山岳博物館



③面河溪谷



⑥石鎚山

#### ①久万高原ふるさと旅行村

江戸から明治の民家や土蔵を再現、昔懐かしいふるさとを体験でき、釣り堀、リング狩りも楽しめる。四国最大級の天文台もある。

#### ⑤国民宿舎石鎚

面河溪から石鎚スカイラインをあげ、終点の土小屋から少し奥に入った位置にある。石鎚登山の拠点として便利な宿。

#### ⑨蚕糸資料館

高知県の蚕糸業の歴史と県生糸農協の足跡を記録するため建設。養蚕・糸操り・機織り作業等の製糸への工程が詳しく分かる。

#### ②面河山岳博物館

面河と石鎚山の自然と人文を網羅するフィールドミュージアム。約3,000点の資料からなる常設展示と、年3回の特別展示がある。

#### ⑥石鎚山

西日本の最高峰には約1200種の植物が生息し、石鎚山固有の種も多く、珍しい高山植物や花の名所としても知られている。

#### ⑩ふれあいの里・尾川

かつて盛んだった養蚕業をキーワードにシルク工房を設置。誰でも体験できる。草木染めとはた織りの教室が開かれている。

#### ③面河溪谷

石鎚山の南麓、石鎚スカイラインの入口に位置する渓谷。夏はキャンプ、秋は紅葉狩りなど四季折々の渓谷美が楽しめる。

#### ⑦おもごふるさとの駅

地元の特産品の加工品、野菜や果物、川魚の塩焼きなどを販売。ドライブ途中の休憩をかねて買い物をを楽しむ人で賑わっている。

#### ④石鎚スカイライン

面河溪谷の入り口から石鎚山登山口の土小屋まで続く約18kmのドライブルート。展望台から石鎚山や御来光の滝が遠望できる。

#### ⑧安居溪谷

安居川の流れてに沿って続く全長10kmの渓谷。高さ30mの岸壁がそそり立つ千切峡からは、みかえりの滝が豪快に流れ落ちる。

石鎚～四国カルスト～仁淀川 エリア内のガイドグループ活動状況

**○維新の道ガイド**

- ・主 な 活 動：維新の道案内
- ・ガイド体制：ガイド2～10名
- ・ガイド料金：1,000円／人（食事別）
- ・連 絡 先：梶原町商工会

〒785-0610 高知県高岡郡梶原町梶原 1444-1

TEL：0889-65-0489 FAX：0889-65-0603

梶原町産業振興課

〒785-0610 高知県高岡郡梶原町梶原 1444-1

TEL：0889-65-1250

**○NPO法人佐川くろがねの会**

- ・主 な 活 動：2008年10月にNPO法人化。佐川町内の町並み観光案内を実施している

**○越知平家会**

- ・主 な 活 動：古道散策イベントの開催等（三獄古道を歩く）  
安徳天皇伝説をアニメ DVD 作成
- ・ガイド体制：正式にガイドという形では実施していない
- ・連 絡 先：越知町観光協会

〒781-1301 高知県高岡郡越知町越知甲 1947 番地 6

TEL：0889-26-1004 FAX：0889-26-2318

**○龍馬を愛する会**

- ・主 な 活 動：坂本龍馬が実際に脱藩した道を歩き、文化史跡や名所を訪ね、その由来を調べ、往時を偲ぶイベントを開催

## 石鎚～四国カルスト～仁淀川 ガイド養成テキストブック(案)

## ○テキストブック目次(案)

- |                            |           |              |
|----------------------------|-----------|--------------|
| 1. ジオパークの考え方               | 2. ガイドマナー | 3. 地域の概要     |
| 4. 地域資源の解説                 | 5. モデルコース | 6. ちょっと寄り道情報 |
| 7. 交通アクセス                  | 8. 地図     | 9. Q&A       |
| 10. 周辺情報(飲食店の営業時間、駐車場情報など) |           |              |

## ○地質資源の解説(案)



石鎚山

## 【解説ポイント】

- ・西日本最高峰(標高 1,982m)
- ・2mm/年程度の速度で隆起している
- ・高低差 1,200m の影響により温暖～亜寒植物
- ・信仰の山として崇められてきた霊山、毎年 7 月 1 日～10 日まで開かれるお山開きには全国各地から 10 万人もの信者が訪れる
- ・石鎚山は昔々の火山の外輪山！?



面河溪

## 【解説ポイント】

- ・花崗岩を基盤とし、高さ約 100m の亀腹岩が形成
- ・面河山岳資料館では地史、生態系、山岳信仰を紹介
- ・もみじ石と同じ花こう岩類は、四国南部では足摺岬と宇和島、沖の島、柏島でしか見られない。波や水に洗われても硬く風化・浸食に強いので、現在の形を残している



四国カルスト

## 【解説ポイント】

- ・石灰岩により形成。日本三大カルストの一つ
- ・日本列島に衝突・付加した海山と考えられている
- ・好石灰岩植物が生育
- ・石灰岩をよく見ると今から 1 億年前に絶滅した海の生物の化石(フズリナ)が見つかる



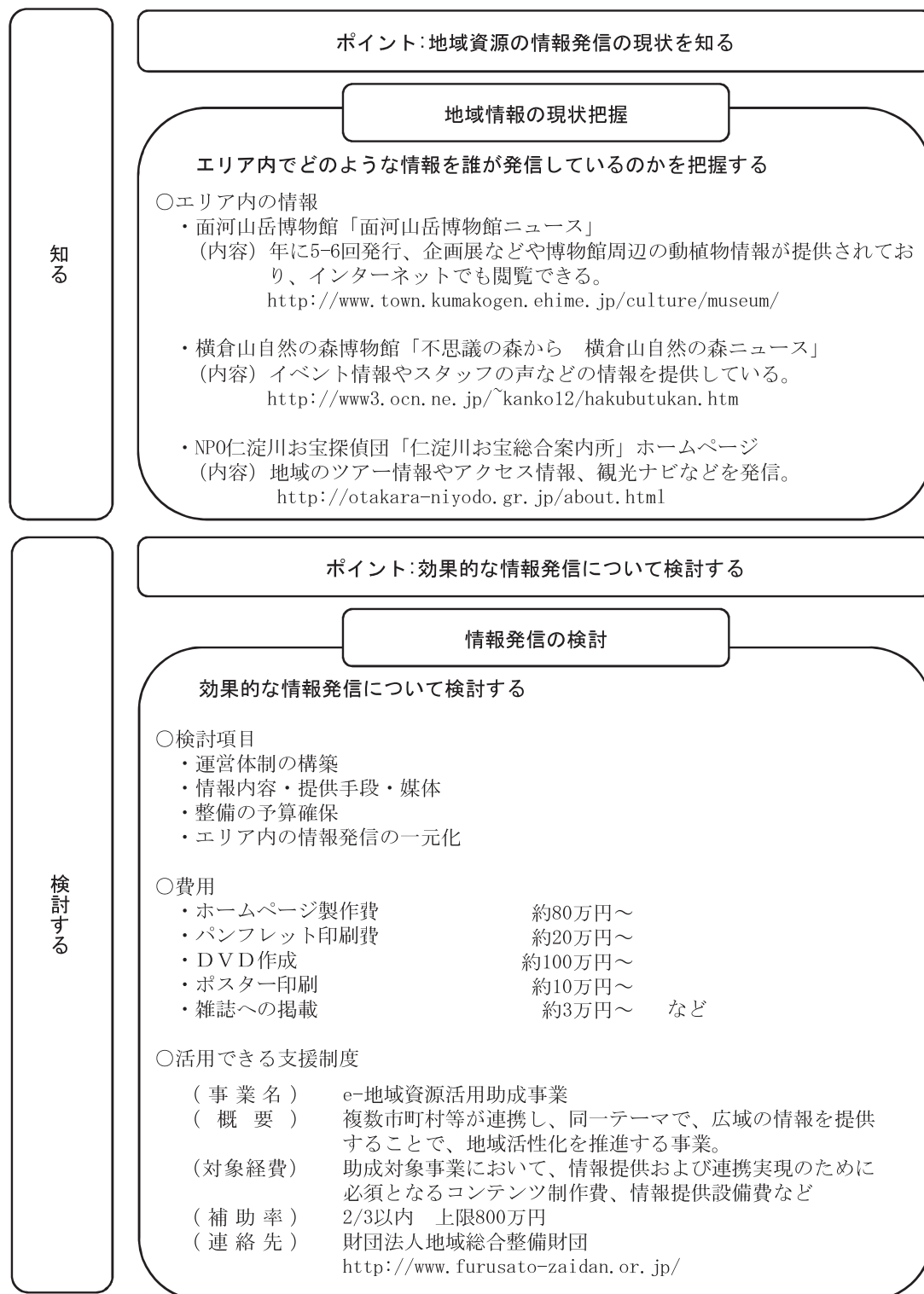
長者

## 【解説ポイント】

- ・四国でも有数の地すべり地区
- ・湧水が豊富なため斜面を活用した棚田が分布
- ・水資源のかん養、水質浄化、洪水防止などの役割がある
- ・独特の景観美、伝統的稲作技術、民俗文化
- ・石垣を積んで作った棚田や住居はミニ・マチュピチュといわれている

## (5) 広報・情報計画

## ○今後の取り組み



## ポイント:多様な手段で戦略的に情報を届ける

## 情報発信

## ジオパークに関連する地域の情報を戦略的に発信する

## ○効果的な情報発信（案）

## ・観光の行動・場面に適した3段階の情報提供

## ①観光客が計画を立てる段階での情報提供

- 必要な情報：その土地の魅力、宿泊施設、旬の情報、多様な体験メニュー、アクセス方法、かかる時間と費用、口コミ情報など。
- 提供手段：パンフレット、市販のガイドブック・旅行雑誌、ホームページ、インターネットなど。

## ②移動中の情報提供

- 必要な情報：乗り継ぎや時刻表、案内表示、地図、飲食店、休憩場所など。
- 提供手段：空港や駅などの交通結節点やサービスエリア、道の駅などでのパンフレットや案内地図の配布。カーナビゲーション、携帯電話版ウェブサイト、ラジオなど。

## ③観光地での情報提供

- 必要な情報：迷わずに安心して観光を楽しめる現地地図、経路案内、休憩場所など。観光客の発見や感動を誘導する情報提供など。
- 提供手段：案内看板やサインを地域の要所に設置、観光案内所における口頭での案内、パンフレット、案内地図、携帯電話版ウェブサイトなど。

## ○参考事例・情報

## ①観光客が計画を立てる段階での情報提供

## ・鎌倉日和

（内容）鎌倉・江の島の自然、文化、人々の暮らしや風情を動画を用い、インターネット限定で発信している。アロハス株式会社と江ノ島電鉄株式会社、カシオ計算機株式会社が協力して作成。

<http://www.enoden.co.jp/kamabi/index.html>

## ・ふるさと情報プラザ（（財）地域活性化センター）

（内容）東京都千代田区有楽町にあり、観光、物産、イベントなど様々な分野のパンフレットを都道府県市区町村別に無料で展示。地域の産品や観光のプロモーションを実施する地方自治体に、無料でスペース提供などの支援。

<http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/plaza/index.htm>

## ②移動中の情報提供手法

## ・南阿波まるごとナビ（農林水産省：農山漁村地域力発掘支援モデル事業）

（内容）マイカー利用の県外客らが迷いやすい交差点などに専用のFM電波発信器を設置し、FM電波を利用した地元の情報提供している。カーラジオの周波数を合わせ、発信器に近づくと、音声で道案内やイベント情報など周辺の観光情報が流れる。

## ・交通結節点の活用

（内容）レンタカー会社や道の駅などで地域の案内地図を配布する。

## ③観光地での情報提供手法

## ・大阪まちあるき音声観光ウォーキング

（内容）音声による観光ガイドをインターネット閲覧ソフトからダウンロードしてiPodなどの携帯オーディオプレーヤーに取り込む事で、大阪の観光、歴史スポットをより深く知り楽しむことができる。

## ・現地で情報提供

（内容）飲食店のランチョンマットに案内地図をプリントする。



## 参考事例・情報

## ○エリア内の情報発信の一元化

- ・南アルプス（中央構造線エリア）ジオパークのホームページ  
（内容）南アルプスジオパークのホームページは3県の10市町からなる県境を越えた協議会が運営するウェブサイトで、ジオパークの区域とともに、国立公園である南アルプス周辺で食べて、泊まって、ゆっくり楽しむための観光情報について、市町村の観光情報とリンクを図り、一体的に売り出している。  
<http://www.minamialps-wh.jp/index.php>



（出典：南アルプス（中央構造線エリア）ジオパークホームページより）

## ○観光地でのユニークな情報提供

- ・鳥取県・境港「水木しげるロード」にある妖怪饅頭の妖怪新聞  
（内容）特産品「妖怪饅頭」は、お土産として非常に人気で、旅行を終えてからも、「また食べたい」というリピーターが多い。人気の秘密は、包み紙で、新聞をイメージしたデザインには、地域ならではの情報が盛りだくさん書かれている。その情報は、購入する以外では読むことができず、観光客の発見や感動を誘導し、リピーター獲得に成功している。  
<http://youkai.ocnk.net/>



（出典：妖怪饅頭ホームページより）

## ○視覚に訴える情報発信

- ・松山市デジタルサイネージ（※）で視覚的に情報を伝える仕組み  
（内容）松山市のバスターミナルなどには、地域のコマーシャルを見ることができたり、地域情報を得ることができるデジタルサイネージが設置されている。これらはタッチパネルで容易に操作することができ、地図情報を携帯に送ることなども可能である。

## ※デジタルサイネージ

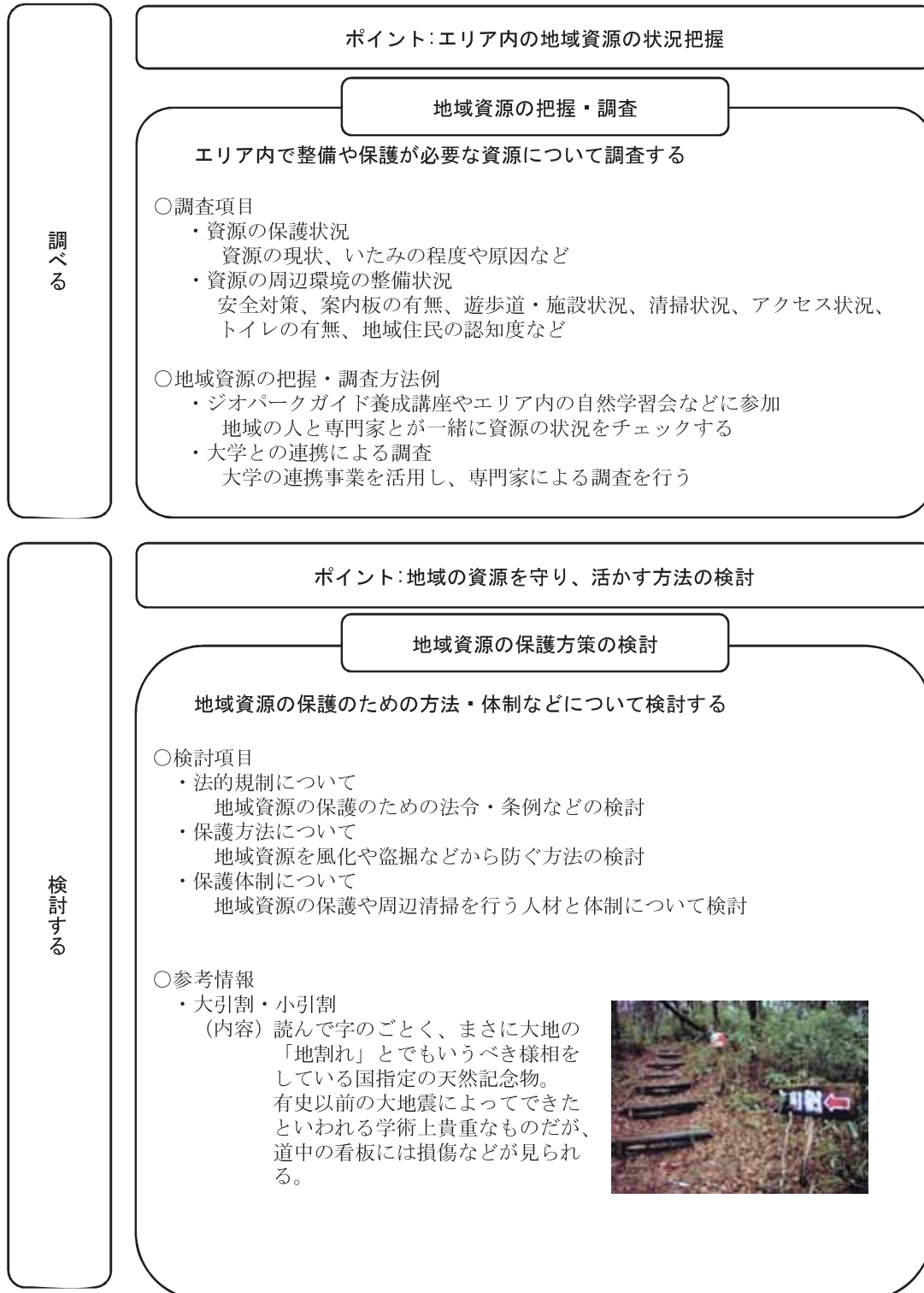
表示と通信にデジタル技術を活用し、平面ディスプレイなどによって、映像や情報を表示する広告媒体。表示内容を多数、また必要に応じて切り替えることが出来るため、多様な映像広告を展開できる。現在は主に商業用途の広告や販促ツールとして使われているが、ホテルのコンシェルジュのような案内・相談ツール、学校や地域共同体でのコミュニケーションツールとしても使用が可能。

## ○都市部の関連施設と連携した情報発信（案）

- ・牧野記念庭園との連携  
（内容）牧野記念庭園は、日本の植物学の父といわれる、（故）牧野富太郎博士が、大正から昭和33年まで住んでいた居宅（練馬区に寄贈）で、昭和33年12月1日に開園。横倉山自然の森博物館などとの共同企画として、ジオパークのイベントが開催されれば効果的な情報発信になると考えられる。

## (6) 管理計画

## ○今後の取り組み



## ハード整備の検討

## エリア内で必要なハード整備について検討する

## ○検討項目

- ・必要な設備の洗い出し
- ・既存設備の修繕・利活用
- ・遊歩道、ビジターセンター、看板、トイレ、休憩所などの整備

## ○整備方法例

- ・統一看板整備

(内容) 先進事例調査を行ったカナウインカジオパークでは、申請前からデザインや色を統一した説明看板を域内に整備している。



## ○活用できる支援制度

- |        |                                                                               |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------|
| (事業名)  | 文化財保存顕彰事業費補助金                                                                 |
| (概要)   | 県指定文化財の所有者などが行う保存、伝承、修理及び周知活用のための事業に要する経費の一部を助成する                             |
| (対象経費) | 県指定文化財の所有者などが行う保存、伝承、修理及び周知活用のための事業に要する経費                                     |
| (対象団体) | 県指定文化財の所有者等                                                                   |
| (補助率)  | 補助対象経費に応じて1/3～1/15以内                                                          |
| (連絡先)  | 愛媛県文化財保護課文化財保護係<br>Tel 089-912-2976 Fax 089-934-3229                          |
| (事業名)  | まちづくり交付金                                                                      |
| (概要)   | 地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かしたまちづくりを行うことにより都市の再生を推進し、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図るための制度 |
| (対象経費) | 施設・面整備、調査、提案事業等                                                               |
| (対象団体) | 市町村（都市再生整備計画の作成が必要）                                                           |
| (補助率)  | 原則4.5/10                                                                      |
| (連絡先)  | 愛媛県土木部道路都市局都市計画課まちづくり推進係<br>Tel 089-912-2740                                  |

## ○施設案

- ・コミュニティカフェ  
(内容) 地域の人と観光客がカフェという空間を利用して、まちづくりを考えたり、情報を集めたりする場所づくりを検討する。公民館などの既存施設の利用も可能。
- ・ポケットパーク  
(内容) 地域の生活環境を良くすることを重視し、気軽に休める憩いの場として、道路わきや街区内の空き地などわずかの土地を利用した小さな公園またはトイレなどを完備する休憩所を整備する。

## ○参考事例

- ・東北大学 カフェ図書館 Plat  
(内容) 東北大学の学生グループ「仙台都市デザイン研究会」が公共図書館がない福島県桑折町の蚕糸工場跡地に、カフェと図書館が融合した施設「カフェ図書館plat」を運営している。  
<http://cafe-tosho.net/>
- ・カナウインカジオパーク 地域インフォメーションセンター  
(内容) オーストラリアのカナウインカでは、公民館のような場所で、住民がボランティアスタッフをしながらその地域の情報を提供しているインフォメーションセンターがあった。



## ポイント:地域の資源を持続的に保護する

## 地域資源の保護

## 持続可能な維持管理体制を確立し、地域資源を保護する

## ○参考事例

## ・法的規制

## －「四万十川条例」と「文化財保護法」（高知県 四万十川流域）

平成13年に環境をテーマとした魅力ある地域づくり、誇りある地域づくりを進めるよう市町村にまたがった条例を作っており、環境配慮指針等を定めているまた、この地域は全国で初めて複数自治体にまたがる流域全体で「重要文化的景観（※1）」として制定され、文化財保護法のもと、流域全体における保存・活用方法を模索している。

## ※1 重要文化的景観

地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの。

## － 日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例（鳥取県）

県民共有の財産であり、世界に誇る地域の宝である鳥取砂丘を、砂丘利用者とともに守り育てていくため、県や砂丘利用者の責務、県の保護施策、利用者への規制などを含めた条例を定めた。

## ・保護方法

## － カナウインカの地域資源（鍾乳洞地形）を利用した公園

鍾乳洞特有のクレーターのような地形を利用して、公園を整備している。公園内は花であふれており、小動物も住んでいるため、観光客や地域の人の憩いの場として利用されている。



## ・保護体制

## － アドプトプログラム（※2）

愛媛県では、「愛リバー・サポーターネットワーク」という名称。住民団体、河川愛護団体、NPO、企業等など、159団体が70の区域において、河川敷の一定区間（原則として200m～500m）の清掃（原則として10人以上）などに取り組んでいる。

<http://www.pref.ehime.jp/070doboku/040kasen/00002645030326/>

## ※2 アドプトプログラム

地元企業や住民の皆さんが、地元の道路や川の土手のような公共物を自分たちの養子とみなし、定期的に空き缶拾いなどの清掃活動を行う、アメリカ生まれのボランティア制度。

## － 鳥取砂丘レンジャー（非常勤職員）

鳥取県では鳥取砂丘の地質、地形、植生、歴史などに関する解説指導や節度ある利用のための指導又は助言ができる人材を鳥取砂丘レンジャーとして平成21年3月から配置する予定（募集人数は2人）。

## ・保護費用

## － 新温泉町 新町「地域資源」保護育成基金創設プロジェクト

山陰ジオパークに含まれる新温泉町では、山陰海岸国立公園、ルーツ温泉（荒湯の高温自噴の天然性、歴史性）、バイカモ、杜氏、多くの先人等を新町の地域資源として指定し、その保護や育成のために関連するプロジェクトを支援する新たな基金を創設して『「地域資源」発信町』の実現をめざしている。